



「うきはブランド推進隊」新メンバーを紹介します

地域外の人材を招致し地域力を高める「地域おこし協力隊」の制度により、現在10人が「うきはブランド推進隊」としてミッションに取り組まれています。

4月1日から、うきはブランド推進課に着任した新メンバー3人を紹介します。

井上宗之輔（イノウエ ソウノスケ）です。

私は、浮羽真館高校ラグビー部出身で、地元からの様々な支援をいただき、活動を行うことができました。

卒業後は、出身地であるうきは市を離れ個人事業主として活動を行っていましたが、Uターンという形でうきはの地に戻ってくることができました。

うきはで育ったからこそわかる良さだけでなく、うきはを離れたからこそ気づかされた良さを、うきは市内に限らず、世界中に届けます！

「うきはファンクラブ活性化プランナー」としてだけでなく、うきはを愛する一人の男として、この地を盛り上げられるよう様々な取り組みを行っていきます。

どうぞよろしくお願いいたします！



井上 宗之輔
（うきはファンクラブ活性化プランナー）

こんにちは！台湾出身の黄 盈姿（コウ エイシ）です。

はじめに、私のあだ名を紹介させてください。台湾では雀の鳴き声は「ズズジャジャ」で、私は雀のようにうるさいことから「ずず」と名付けられました（笑）。来日五年目、プライベートも職場も周りからずっとずずと呼ばれてきたので、うきはの皆さんからもずずと呼んで頂けると、とても嬉しいです！

見ず知らずの私にも普通に声をかけてくれたり、子どもからは挨拶されたり、うきははすごくあたたかい町だなーというのが第一印象でした。これから外国人の視点で町の魅力をたくさん見つけて、国内外に発信していきたいと思います。また、うきはの皆さんが台湾文化にふれあう機会を作れるよう頑張ります。



黄 盈姿
（魅力発信プランナー）

神谷柚衣（カミヤ ユイ）です。

出身は名古屋市で、前職は東京で勤務をしていました。うきはは市と同様に伝統的建造物群保存地区に指定された地域が実家のすぐ近くにありましたが、地元の人にもそれほど注目されることなくどこか「もったいない」と感じておりました。

うきは市に来てみて驚いたのは、昔の風景を残しながらも、若い方や県外から移住されてきた方、そして元々うきはにいらっしゃる方などいろいろな方が新しい風を吹かせて、新しいうきはを創り上げようとしているのを、まちを歩いていて肌で感じられたことです。私もうきはの深い歴史を勉強しながら、うきはに新たな風を吹かせられるよう精一杯取り組んでまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



神谷 柚衣
（ローカルビジネスプランナー）